

受付日：平成20年11月17日
受付番号：HP08-KT072

接合部金物試験証明書

試験結果は、本報告のとおりであることを証明する。
平成20年12月15日

東京都港区浜松町2-4-26
世界貿易センタービルディング
ハウスプラス確認検査株式会社
代表取締役社長 加藤 義雄



試験体名称	ビスどめホールダウンEX S
試験依頼者及び住所	名称:株式会社 タナカ 住所:茨城県土浦市大畑702-1
試験の目的及び内容	<p>1. 目的 「平成12年告示第1460号第2号表3」に相当する耐力を確認する。</p> <p>2. 試験内容 耐力壁が取り付く柱の仕口(アンカー型)引張試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は「木造軸組工法住宅の許容応力度設計(財)日本住宅・木材技術センター 平成17年3月3版発行」による。</p> <p>3. 試験体(試験体の詳細については別紙に示す)</p> <p>1) 金物 ビスどめホールダウンEX S 種類: ホールダウン金物 材質: SS400(JIS G 3101) 寸法: 40mm×45mm×136mm 板厚 t=2.3mm 留付け孔径 φ7.5mm×4箇所 端あき8mm、へりあき7.5mm以上、留付け間隔38mm</p> <p>接合具 木ねじ ×4本 材質: SWCH 22A(JIS G 3507-2) 寸法: φ7.2mm×75mm 表面処理: ダクロダイズド処理</p> <p>六角ボルト ×1本 材質: 強度区分4.6または4Tを満足する炭素鋼(JIS G 1180) 寸法: M16 表面処理: Ep-Fe/Zn5/CM2 C(JIS H 8610及びJIS H 8625)</p> <p>六角ナット ×1個 材質: 強度区分4を満足する炭素鋼(JIS G 1180) 寸法: M16 表面処理: Ep-Fe/Zn5/CM2 C(JIS H 8610及びJIS H 8625)</p> <p>2) 材料 柱: 105×105×750mm スギ</p>
試験結果	短期基準接合耐力 19.8kN (詳細については3/29ページ以降に示す)
試験実施日	平成20年11月17日
報告書作成者及び試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 坂槇 義夫 道場 信義 木原 朋広

この接合部金物試験証明書を転載するときは、必ず全文を記載してください。